SUGINO

ウォータージェットバリ取り装置

JDM



ウォータージェットバリ取りとは？

ノズルから噴射された高圧水の衝撃力とキャビテーションの作用によってバリを除去する工法です。ノズルからの噴射距離が離れても衝撃力が減衰しにくいため、深穴や交差穴など刃物が届きにくい箇所や、複雑形状のバリ取りに適します。





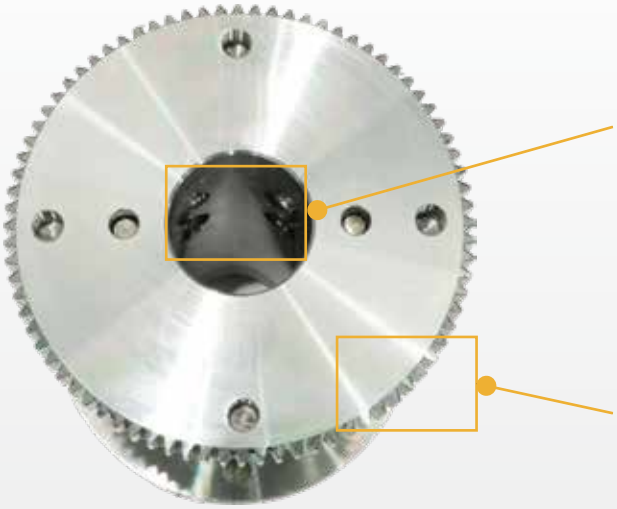
製品詳細はこちら！

技術解説はこちら！

バリ取り性能に特化した2つの超高圧WJ（ウォータージェット）技術

1 Max.70MPaの超高圧ウォータージェットでバリを狙い撃ち除去

ウォータージェットの圧力を従来機よりも40%アップのMax.70MPaとし、バリ取り性能を向上させました。バリの種類や材質の適用幅が広がり、従来は手作業でないと困難であったバリ取り工程の自動化・省人化を実現します。



交差穴部





ギア部

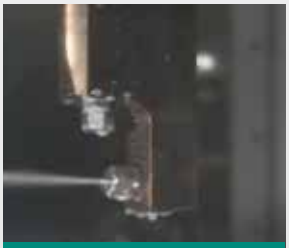




2 省スペース化に貢献！新型『2系統ノズル』は1本でワークの5面にアプローチ

特許技術によってノズル内の流路を瞬時に切り替え「直射ノズル」と「L形ノズル」の機能を1本に集約した『2系統ノズル』を標準搭載しました。
ツールチェンジレスとすることで装置構造をシンプル化し、手作業でバリ取りしていたスペースにそのまま設置できる装置幅1080mmのコンパクト設計を実現しました。


直射ノズル


L形ノズル

特 長

1 バリ取り内容に合わせたオプション！ 小径交差穴や裏面へのアプローチも可能に

「ランスノズル」を交差穴のあるワークへ挿入することで内側からバリへアプローチし効率的に除去します。
「A軸」をテーブルに搭載することで、ワークを傾けた状態でのバリ取りや、ワーク裏側へのアクセスも可能になります。


ランスノズル

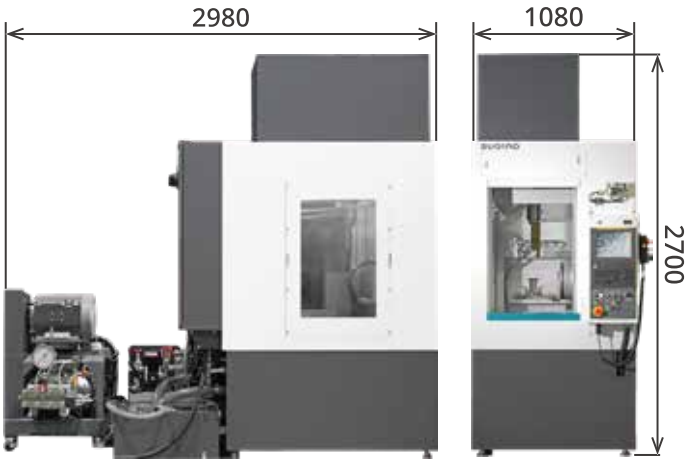

A軸回転テーブル

2 CNC制御で狙い撃ち！ 簡単なプログラム作成で高品質なバリ取り

使い慣れたGコードでプログラムを作成できます。複雑な操作や特別なスキル・資格は不要で、マシニングセンタをお使いの方はすぐにでもご活用いただけます。



主な仕様



型式	JDM
装置サイズ(mm)	W1080×D2980×H2700
テーブル	テーブルサイズ：□300 A軸回転テーブル（オプション）
ワーク質量	最大30kg程度
ノズル	2系統ノズル[直射・L形]（標準） ランスノズル（オプション）
ポンプ	70MPa×7.0L/min
使用流体	水溶性クーラント

加工テスト

deburr labo
バリ取り研究所



バリ取り研究所「デバラボ」(静岡県掛川市)にて、バリ取り自動化のご相談や加工テストを随時承っております。

ご相談内容やバリ取り加工テストの結果をもとに最適な自動化工法の提案を行います。

テスト申込みはこちら

SUGINO
SUPER! TECHNOLOGY

株式会社 スギノマシン
www.sugino.com
〒936-8588 富山県滑川市中野島1800番地

■ 商品改良のため予告なく仕様などを変更することがありますので、ご了承ください。 ■ 記載内容は2025年10月現在のものです。 ■ 無断コピー・転載を禁止します。
■ 本商品を海外へ輸出する際は、日本の外国為替および外国貿易法に基づき、輸出管理手続きを行ってください。
■ 掲載されている写真と実際の商品は、デザインや外観が異なる場合があります。
■ SUGINO、SUGINO、! は、日本または外国における当社の商標です。

2501 01 JM